

I 小説などの文献には社会や経済の動向が自ずから表出されている。以下の各間に掲げる江戸時代に関する資料を読んで、次の問1～問3に答えなさい。なお資料は適宜表記を改めた。

問1 次の資料は井原西鶴『日本永代蔵』からの抜粋である。資料を読んで、以下の(1),(2)に答えなさい。

【資料】

(A) 銀五百貫目よりして、これを分限といへり。千貫目の上を長者とは云ふなり。（巻一「初午は乗つてくる仕合」）

(B) この男、家業の外に、反故の帳をくくり置きて、見世をはなれず一日筆を握り、両替の手代通れば、銭・小判の相場を付け置き、米問屋の売買を聞き合せ、木薬屋・呉服屋の若い者に長崎の様子を尋ね、操綿・塩・酒は、江戸棚の状日を見合せ、毎日万事を記し置けば、紛れし事はここに尋ね、洛中の重宝になりける。（巻二「世界の借屋大将」）

(注) 反故…一度使った紙、見世…店、江戸棚…江戸店、状日…報告が届く日、洛中…京都
(井原西鶴『日本永代蔵』1688年刊、『日本古典文学全集』所収)

(1) 資料中の(A)は、当時の富裕層である「分限」や「長者」と評価されるための資産基準を示した一文である。下線部の千貫目以上の資産を持つ長者とは、資産が何両以上の人をさすか。1609年に幕府が定めた金1両を銀50匁とする換算率で計算し、もっとも適切な数値を次の1～6のなかから一つ選びなさい。

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1. 200 | 2. 500 | 3. 2,000 |
| 4. 5,000 | 5. 20,000 | 6. 50,000 |

(2) 資料中の(B)は、藤屋市兵衛という実在の商人をモデルにした文章である。市兵衛はなぜ両替屋の手代に銭と小判の相場を聞いてひんぱんに書き留めていたのか。その理由を江戸時代の貨幣制度をふまえて、50字以内で説明しなさい。

問2 次の資料A～資料Eは、江戸時代に著されたもの一部である。これらを読んで、以下の(1),(2)に答えなさい。なお解答の参考となるため、出典は割愛した。

【資料A】

光太夫同船の者に向かひ、それがしは船頭の役にて、船を捨てては行き難ければ……かの山中にて逢いたる二人ならびに海辺に兵器を携え居たる者共は、大西歐羅巴洲なる魯西亞國の人にて……

【資料B】

農業の道其かかる所至りでおもし。然れば貴賤ともにこの理を深く鑑みて専ら心を農桑に留めてなをざりなるべからず。又一人耕しては十人是を食する分数ある事なれば、農業をつとむる人は心力を尽くして励むべし。

【資料C】

木綿一反に付き銀四匁五分也。長さは二丈五尺あり。一尺が銀なにほどにあたるといふに、

一尺に付き一分八厘ぎれにあたる也。

法に四匁五分を右に置きて、二丈五尺にて割れば、一尺に付き一分八厘と知るべし。

【資料D】

handdoek.	手巾
handel. z.m.	商買
handel.	働く。勉ル

【資料E】

伊右衛門 ヤヤヤヤ、なんと。

お岩 うらめしいぞえ伊右衛門殿。

伊右衛門 ヤ。（ト思い入れ）

（ト飛び退くはずみに持ちたる鷹は鼠となって、伊右衛門をめがけ飛びかかる。……）

(1) 資料A～資料Eの著者としてもっとも適切な人名を次の1～7のなかから、それぞれ一つ選びなさい。

1. 稲村三伯 2. 桂川甫周 3. 賀茂真淵 4. 鶴屋南北
5. 福沢諭吉 6. 宮崎安貞 7. 吉田光由

(2) 中世から近代にかけての出版や印刷について述べた次の文章1～4のなかから、誤りを含む文章を一つ選びなさい。

1. 室町前期に絶海中津、義堂周信ら禪僧が活躍していた五山では、大陸文化の影響を受けた学問や文芸が展開されていた。五山で出版された教典や漢詩文集は五山版と呼ばれている。
2. 宣教師ヴァリニヤーニによって西洋の活字印刷技術が伝わり、この技術をもとにして文学書・辞書・宗教書が出版された。それらはキリストian版または天草版などと呼ばれている。
3. 豊臣秀吉の朝鮮侵略の際に、大量の書物とともに朝鮮の活字印刷技術が日本へ伝わった。この技術をもとにして、後陽成天皇の勅命で慶長勅版が刊行された。
4. 江戸時代に流行した錦絵は木版画の多色刷りであった。また、化政期には本木昌造が開発した鉛製活字によって、浮世草子などが印刷された。

問3 次の資料はハインリッヒ=シュリーマンが記した『シュリーマン旅行記』からの抜粋である。この資料を読んで、以下の（1）、（2）に答えなさい。

【資料】

浅草観音の広い境内には、ロンドンのベイカーストリートにあるマダム・タッソーの蠟人形館によく似た生き人形の見世物や茶店、バザール、十の矢場、芝居小屋、独楽廻しの曲芸師の見世物小屋等々がある。かくも雑多な娯楽が真面目な宗教心と調和するとは、私にはとても思えないのだが。

(ハインリッヒ=シュリーマン『シュリーマン旅行記』1869年原書刊、講談社学術文庫所収)

(1) この資料に関連して、明治期までの芸能の変遷について述べた次の文章中の下線部0～9のなかから誤りを三つ選びなさい（解答の順序は問わない）。

江戸時代、著名な寺社の境内ではシュリーマンが記しているような仮設の芝居小屋・見世物小屋・寄席などが設けられる一方、秘仏などを見せる待行事⁰、宝くじに相当する富突¹などさまざまな催しが行われた。寺社がこうした娯楽の場を提供したのは、修繕費や運営費を得るためにもあった。

日本において、寺社と芸能は縁が深い。古く神事芸能であった猿楽や田楽が室町時代に能へと発展していくなかで、寺社の保護を受けてそれを演ずる集団が生まれた。観阿弥は興福寺の観世座²で活躍し、その子世阿弥は能の芸術論書『梁塵秘抄』³を著した。歌舞伎の祖となった出雲の阿国も出雲大社の勧進のために活動したと言われている。

歌舞伎はその後、江戸幕府によって規制され、女歌舞伎・若衆歌舞伎を経て17世紀後半に野郎歌舞伎⁴へと変化した。元禄期には近松門左衛門が淨瑠璃・歌舞伎の脚本で活躍し、町人の悲恋を描く『曾根崎心中』などの世話物や、明の遺臣鄭成功をモデルにした『国性爺合戦』などの白浪物⁵で人気を博した。

歌舞伎は、主要な劇場（江戸三座）が天保改革⁶によって浅草観音（浅草寺）付近に移転を余儀なくされたり、明治維新後には文明國にふさわしくないと考えられたりするなど逆風の時代もあったが、その後、演劇改良運動を経て、団菊左時代⁷と呼ばれる明治歌舞伎の黄金期を迎える。⁸

(2) この資料に関連して、江戸から明治初期の宗教について述べた次の文章1～4のなかから誤りを含むものを一つ選びなさい。

1. 17世紀前半、後水尾天皇が僧侶に紫衣着用の勅許を出したが、幕府はこれを無効とした。幕府の対応に強く抗議した沢庵らに対し、幕府は流罪を命じた。
2. 17世紀半ばに、明の僧であった隱元隆琦が渡来し、禪宗の一派である黄檗宗を伝えた。隱元隆琦は幕府から宇治に寺地を与えられ、万福寺を開いた。
3. 江戸初期に寺社行政を担っていた金地院崇伝の死後、寺社行政には寺社奉行が当たった。寺社奉行は当初將軍直属であったが、のちに老中支配に変わった。寺社奉行には御目見得以上の直参旗本が任命された。
4. 祭政一致の立場をとる維新政府は神仏分離令を出し、全国で廢仏毀釈運動が拡大した。キリスト教に対して政府は禁教政策をとったが、列強の抗議によってキリスト教の高札の撤去を命じた。

II 日本の近代における保健・衛生、国民生活に関する次の文章を読んで、以下の問4～問9に答えなさい。

近代日本の保健・衛生政策は消毒と隔離を柱とし、国家の主導のもとで進められた。A 消毒と隔離を実施したのは警察であった。「国民一般の健康保護」としての「衛生」の観念が生まれてくるなか、医療衛生を扱う部局は1876（明治9）年に衛生局と改称され、初代の衛生局長にはB 長与専斎が任命された。

1897年、明治政府は「伝染病予防法」を公布して、「急性の感染症」を優先する防疫対策をおこなった。コレラ・腸チフス・ジフテリア・ペストなどが法定伝染病に指定され、これらの伝染病の流行は徐々に抑えられていった。しかし法定外伝染病であったC 結核の流行は抑えられず、D 工業化の進展にともなって増加していた繊維女工にとっても深刻な病気となった。1919（大正8）年に結核予防法が制定され、政府は結核の予防と治療に動き出した。

19世紀末以降、自然科学とりわけ医化学分野では日本人によるE 世界的水準の業績が生まれた。衛生政策面では、大正時代に入ると優生思想が導入され、政府は国家・民族という視点から保健・衛生に取り組むようになった。1930年代に入ると、戦時色が強まるなかF 国民生活の安定と国民体力の増強がうたわれ、あらたに厚生省が設置された。

問4 下線部Aに関連して、明治初期の警察について述べた次の文章を読んで、空欄に入るもっとも適切な語をそれぞれの語群から選びなさい。

警察制度は明治初期に複雑な過程を経て確立されていった。1871年には、東京府などに（a）が設置された。1872年に（ア）省内に設置された（b）が全国警察組織を統轄した。この（b）は、殖産興業や地方行政などを担当することを目的に新設された（イ）省に、1874年に移管された。初代（イ）卿には（あ）が就任している。この（b）の（イ）省への移管時に、東京（c）が設けられ、これとともに東京では（a）は（d）と改称された。

[(a)～(d)の語群]

- | | | | |
|---------|---------|-------|--------|
| 1. 警察庁 | 2. 警視庁 | 3. 警部 | 4. 警保寮 |
| 5. 高等警察 | 6. 皇民警察 | 7. 巡査 | 8. 還卒 |

[(ア)、(イ)の語群]

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 工部 | 2. 司法 | 3. 内務 |
| 4. 兵部 | 5. 文部 | |

[(あ)の語群]

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1. 伊藤博文 | 2. 岩倉具視 | 3. 大久保利通 |
| 4. 木戸孝允 | 5. 副島種臣 | |

問5 下線部Bに関連して、次の文章中の下線部1～4のなかから誤りを含むものを一つ選びなさい。

長与専斎は、¹緒方洪庵が大坂に開いた適々斎塾で学び、明治期になると岩倉具視らの遣外使節に随行して医療制度を調査した。長与と同門の橋本左内は、越前藩主の松平慶永のもと²將軍繼嗣問題で一橋慶喜擁立に奔走したが、安政の大獄に連座して刑死している。高杉晋作らを松下村塾で教えた吉田松陰も同じく安政の大獄で刑死した。

高杉は、長州藩で³奇兵隊を組織し、第1次長州征討後には藩政の実権を握った。また、適々斎塾出身で、兵学を修めた大村益次郎の指導のもと、長州藩は洋式軍隊の育成に努めた。大村は明治になると兵部大輔となり、西洋式軍制を模範として一連の兵制改革を行い、⁴国民皆兵を原則とする徴兵制を実施した。

問6 下線部Cに関連して、次のa～eの文学者は結核に罹患したことが知られている。それぞれの作品を以下の語群のなかから一つずつ選びなさい。

- a. 石川啄木
- b. 国木田独歩
- c. 長塚節
- d. 樋口一葉
- e. 正岡子規

[語群]

- 1. 悲しき玩具
- 2. 高野聖
- 3. たけくらべ
- 4. 土
- 5. 病牀六尺
- 6. 蒲団
- 7. 武蔵野

問7 下線部Dに関連して、工業化の進展にともない労働者の劣悪な労働・生活諸条件が社会問題となっていたが、このことについて述べた次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を一つ選びなさい。

- 1. 日清戦争前には、雑誌『日本人』が高島炭鉱の労働者の惨状を報じた。また日清戦争後には、横山源之助が『日本之下層社会』で都市下層の生活実態を描き、農商務省は工場労働者の実情を調査し『職工事情』を刊行した。
- 2. 19世紀末に、高野房太郎、片山潜らが職工義友会を改組して、労働組合結成促進の母体として労働組合期成会を結成した。政府は労働運動などを取り締まるため治安警察法を公布した。
- 3. 20世紀初頭に、安部磯雄・片山潜・幸徳秋水らが社会民主党を結成したが、治安警察法の適用を受けて活動禁止となった。日露戦争後、堺利彦らが日本社会党を設立したが、約1年後に解散を命じられた。
- 4. 日露戦争時に『万朝報』で反戦論を唱えた幸徳秋水が大逆事件で処刑された年に、労働者保護のための工場法が公布された。しかし経営者からの反発もあり、工場法が施行されたのは第一次世界大戦後であった。

問8 下線部Eに関連して、明治期から大正期にかけて、次の人物a～eはどのような業績をあげたか。以下の語群からそれぞれ一つ選びなさい。

- a. 北里柴三郎
- b. 志賀潔
- c. 鈴木梅太郎
- d. 高峰譲吉
- e. 秦佐八郎

[語群]

- 1. アドレナリン抽出
- 2. オリザニン発見
- 3. サルバルサン創製
- 4. 赤痢菌発見
- 5. ペスト菌発見

問9 下線部Fに関連して、1920年代から1930年代にかけて、国民生活においては新しい形の大衆娯楽が享受されるようになった。これについて述べた次の文章の空欄a～fにあてはまる、もっとも適切な語句をそれぞれの語群から選びなさい。

1926年に設立された日本放送協会によって、ラジオでは、ニュースや全国中等学校優勝野球大会、東京六大学野球、大相撲などが実況放送されていた。また満州事変以降、ラジオ受信契約数は増加し続けた。ラジオの普及とレコードの発売によって歌謡曲が流行するようになり、西条八十の作詞、(a) の作曲による「酒は泪か溜息か」などが大ヒットした。映画ではそれまでの無声映画に代わってトーキー映画が製作・上映されるようになった。大衆演劇では古川緑波や(b) らが演ずる喜劇が流行した。文学の世界でも大衆化が進み、(c) の『鞍馬天狗』、林不忘の『(d)』が国民的な人気を博した。田河水泡の『(e)』、島田啓三の『(f)』などの漫画も人気を集めた。

[(a)～(c)の語群]

- 1. 榎本健一
- 2. 大佛次郎
- 3. 川上音二郎
- 4. 古賀政男
- 5. 島田正吾
- 6. 野村胡堂

[(d)～(f)の語群]

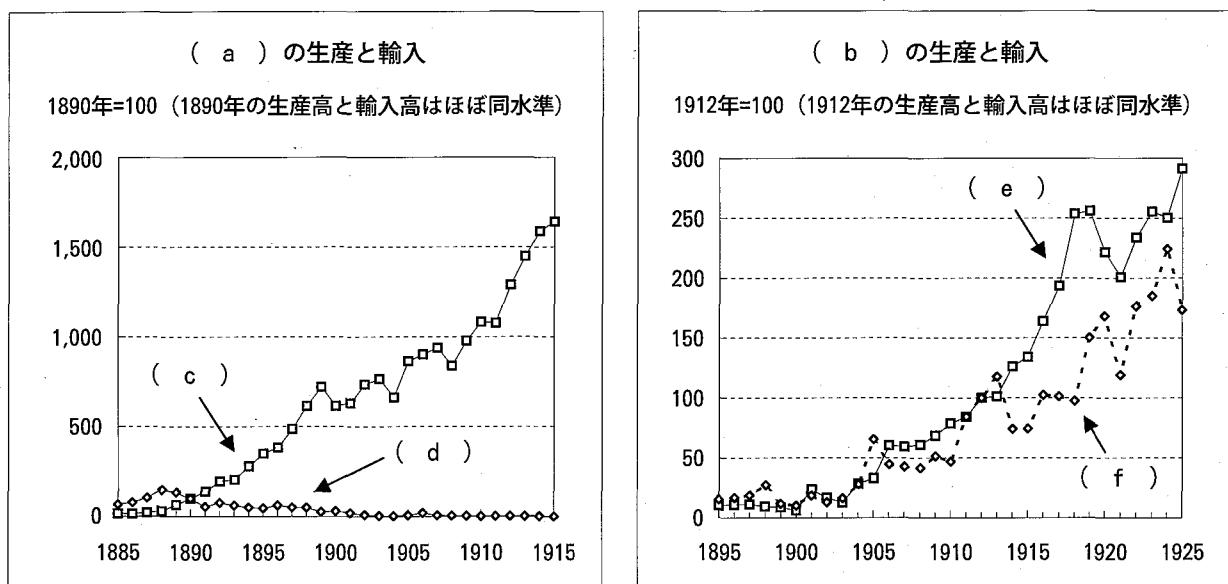
- 1. 国定忠治
- 2. 錢形平次捕物控
- 3. 丹下左膳
- 4. のらくろ二等卒
- 5. 冒険ダン吉

III 明治期以降の鉄鋼業の発展に関連した次の文章を読んで、以下の問10～問14に答えなさい。

A 明治期には、政府は産業政策を推し進め、そのなかで 鉄鋼の国産化もめざした。戦前期の鉄鋼業にとって C 日本
B の大陸進出は重要な役割をはたしたが、昭和期に入っても日本の大 鉄鋼業の生産能力には限界があつた。

第二次世界大戦後、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）の占領政策のもとで D 日本の鉄鋼業を含む産業界は大き
く変貌した。一方、日本政府も経済復興のためのさまざまな政策を実施した。その後、E 鉄鋼業など国際競争力をつけた日本の製造業が欧米諸国への輸出を急増させたために、欧米諸国との間で貿易摩擦がたびたび発生している。現在、中国をはじめとするアジア諸国の鉄鋼業が急速に発展するなか、鉄鋼業の世界的再編が進んでいる。

問10 下線部Aに関連して、次の2つの図は、銑鉄および綿糸の生産と輸入の推移を表したものである。図中の空欄（a）～（f）に入る語の組み合わせとしてもっとも適切なものを以下の表の1～8のなかから選びなさい。



[注] 指数は、数量から算出したものである。

[出所] 『日本経済統計総観』より作成。

	1	2	3	4	5	6	7	8
(a)	銑鉄	銑鉄	銑鉄	銑鉄	綿糸	綿糸	綿糸	綿糸
(b)	綿糸	綿糸	綿糸	綿糸	銑鉄	銑鉄	銑鉄	銑鉄
(c)	生産	生産	輸入	輸入	生産	生産	輸入	輸入
(d)	輸入	輸入	生産	生産	輸入	輸入	生産	生産
(e)	生産	輸入	生産	輸入	生産	輸入	生産	輸入
(f)	輸入	生産	輸入	生産	輸入	生産	輸入	生産

問11 下線部Bに関連して、明治・大正期の鉄鋼業とそれに関連する産業について述べた次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を一つ選びなさい。

1. 日清戦争後、政府は鉄鋼の国産化をめざして官営八幡製鉄所を設立した。官営八幡製鉄所は日露戦争前に、ドイツの技術を導入して操業を開始した。
2. 官営八幡製鉄所は、生産に必要となる石炭の多くを筑豊炭田から、また、原料である鉄鉱石の多くを大冶鉄山から入手した。
3. 官営長崎造船所は、日清戦争前に三菱長崎造船所となった。日清戦争後に制定された造船奨励法は、近代的な鉄鋼船建造業の発展を促した。
4. 第一次世界大戦後、日本製鋼所など民間の製鉄会社の設立が進んだ。その後の造船ブームの影響もあり、民間の製鉄所のなかには銑鉄の生産量で官営八幡製鉄所を上回るものもあった。

問12 下線部Cに関連して、次の(1), (2)に答えなさい。

(1) 以下の年表は、日本の中国進出と鉄鋼資源をめぐる日本の対外関係に関する出来事を年代の古い順に並べたものである。次の事項a～dは年表のどこに入れるのがもっとも適切か。年表中の空欄0～9のなかから一つずつ選びなさい(重複使用可)。

- a. アメリカがくず鉄の対日輸出を禁止する
- b. ア鞍山製鉄所が設立される
- c. 第2次大隈内閣が、大冶鉄山を含む漢冶萍公司を日中の合弁とすることを要求する
- d. 日本製鉄会社が設立される

0

南満州鉄道株式会社が設立される(翌年本社が中国大陸の(ウ)に置かれる)

1

第一次世界大戦が始まる

2

第1次山東出兵が行われる

3

張作霖爆殺事件が起こる

4

重要産業統制法が制定される

5

(エ)にて日中両軍が衝突し、戦死した兵士が「爆弾三勇士」として広く報道される

6

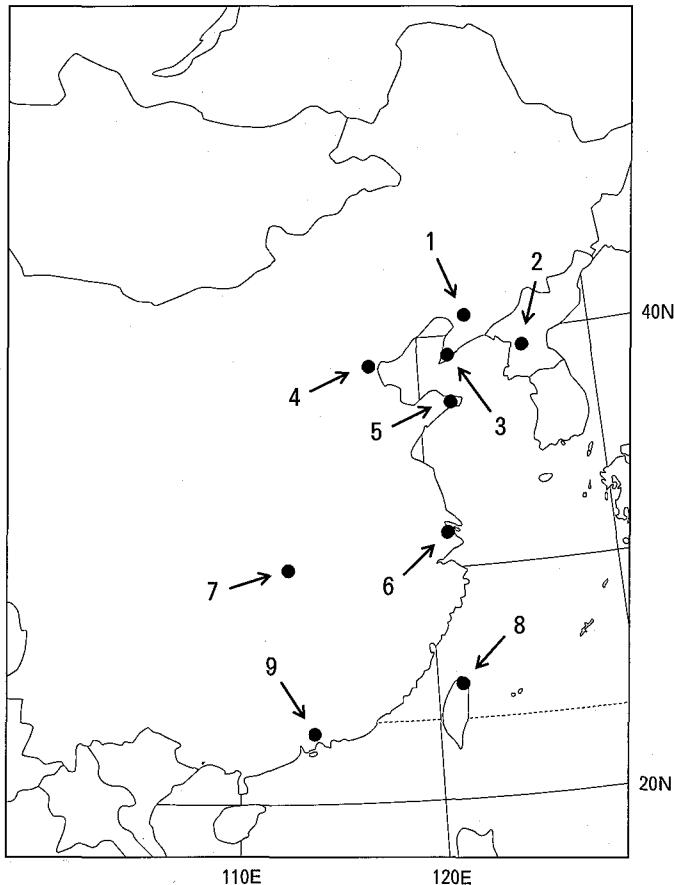
満州国建国宣言が発せられる

7

第1次近衛内閣、「国民政府を対手とせず」と声明する(第1次近衛声明)

アメリカが日米通商航海条約の廃棄を日本側に通告する

(2) (1) の b, c 中の下線ア, イおよび年表中の空欄ウ, エの場所としてもっとも適切なものを、次の地図上の 1～9 のなかからそれぞれ一つ選びなさい。ただし、地図上の国境線は現在のものである（重複使用不可）。



問13 下線部Dに関連して、戦後改革期の産業界の再編について述べた次の1～4の文章のなかから、誤りを含む文章を一つ選びなさい。

1. GHQは財閥を軍国主義の経済的基盤の一つであるとみなし、日本の敗戦の年に、15財閥の資産凍結・解体を命じた。
2. 敗戦の翌年に発足した持株会社整理委員会は、財閥持株会社や財閥家族が保有する持株の譲渡を受け、民間に売却した。
3. 過度経済力集中排除法によって300社以上が分割の対象とされたが、実際に分割されたのは約10社であった。
4. 独占禁止法にもとづく財閥系銀行の分割により混乱が生じたため、金融緊急措置令による預金封鎖が行われた。

問14 下線部Eに関連して、次の（1）～（3）に答えなさい。

- (1) 第二次世界大戦後の日本の開放経済体系への移行について述べた、次の文章中の下線部1～4のなかから誤りを一つ選びなさい。

第2次岸信介内閣が貿易為替自由化計画大綱を作成するなど、日本は開放経済体系に移行していった。1960年代には、日本は、国際収支上の理由では輸入制限ができない¹GATT 11条国、国際収支上の理由では為替管理を行えない²IMF 8条国となり、また、資本の自由化が義務づけられる³世界銀行にも加盟した。国内では、開放経済体系下の国際競争激化に対応し、三菱重工の再合併などが行われた。鉄鋼業では、1970（昭和45）年に富士製鉄会社と八幡製鉄会社が合併し⁴新日本製鉄会社が発足した。

- (2) 1980年代前半に日本とアメリカとの2国間の貿易摩擦が激化した。この時期の日本の対米貿易が大幅な黒字になった理由を80字以内で説明しなさい。

- (3) 多国間貿易に関する次の文章中の下線部1～4のなかから誤りを一つ選びなさい。

世界貿易機関（WTO）は、¹GATTが発展解消して成立した機関である。しかしながら、WTOのもとで始まった新多角的貿易交渉である²ウルグアイラウンドにおける貿易障壁削減に関する交渉は難航している。その一方で、アメリカ・カナダ・メキシコによる³NAFTAや東南アジア諸国連合（ASEAN）諸国による⁴AFTAなど、地域的な貿易障壁削減の動きが強まり、EUへの加盟国も増加している。日本は自由貿易協定（FTA）を含む経済連携協定の締結を進めている。

IV 近世から現代にかけての北海道とその周辺地域に関する次の文章を読んで、以下の問15～問20に答えなさい。

近世まで蝦夷地と呼ばれた北海道地域の歴史は、日本の近世から現代への歴史の一つの象徴であるとともに、日本と近隣地域との関係の歴史を示すものでもあった。17世紀の初め、現在の北海道の南部に勢力を持っていた松前氏は、藩制をしこて蝦夷地の支配に当たり、アイヌとの交易も進めた。A 18世紀には、シベリア進出をはたしたロシアが蝦夷地周辺に姿を見せるようになり、幕府も蝦夷地の本格的な調査を開始した。

B 幕末の開港後には日本と欧米諸国との関係が深まり、ロシアとの間で国境の画定が必要になってきた。また、明治新政府は、1869（明治2）年に蝦夷地を北海道と改称し、開拓使を新たに設け、北海道の開発を進めた。C 1882年に開拓使が廃止され、県制がしかれたのち、1886年に北海道庁が置かれた。

近代以降の北海道は、日本国内における漁業や農産物の生産、紙パルプや石炭の生産の重要な拠点として位置づけられてきた。D 広い土地を利用して農産物の生産をおこなってきた北海道は、国内の食糧・食料供給に大きな役割をはたしてきたが、近年、農産物の輸入自由化などの影響をさまざまに受けるようになっている。また、高度成長期以降は、E 石油へのエネルギー転換によって石炭への需要が激減したため、炭鉱で栄えた地域では人口減少が進み、その結果、地域経済・地域社会は大きな影響を受けている。

F 1951（昭和26）年に調印されたサンフランシスコ平和条約で南樺太・千島列島などの放棄が定められた。これに対し日本政府は、北方領土として国後島、択捉島などの返還をソ連に対し主張した。しかし、日ソ共同宣言でも領土問題は未解決のまま残され、今日にいたっている。

問15 下線部Aに関連して、以下の年表は18世紀から19世紀にかけての蝦夷地周辺地域に対する幕府の関与について、年代の古い順に並べたものである。次の事項a～cは、年表のどこに入れるのがもっとも適切か。年表中の空欄1～5のなかから選びなさい。

- a. 幕府が間宮林蔵に樺太の探査を命じる
- b. ロシア使節ラクスマンが根室に来航する
- c. ロシア使節レザノフが長崎に来航する

1

幕府が東蝦夷地を直轄地とする

2

幕府が松前氏を転封し、蝦夷地全体を直轄地にする

3

ロシア軍艦艦長ゴローウニンが国後島で幕府役人によって抑留される

4

幕府が蝦夷地を松前氏に還付する

5

問16 下線部Bに関連して、次の（1）、（2）に答えなさい。

（1） 19世紀前半から開港後の日本の対外関係について述べた次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を一つ選びなさい。

1. 開港後の金貨の大量流出に対して幕府は、金の比率を低くした大量の万延金を鋳造した。この改鑄によって幕府は利益を得たが、貨幣価値の低下とあいまって物価は上昇した。
2. 日米修好通商条約調印後、横浜・長崎・箱館の3港で貿易が始まったが、貿易は居留地で金貨を用いて行われた。そのため、開港後に輸入超過だったこともあり、大量の金貨が海外に流出した。
3. 日米和親条約調印後、幕府はイギリス・ロシア・オランダとも和親条約を調印した。これらの和親条約調印後に来日したアメリカ総領事ハリスは通商条約の締結を幕府に強く迫った。
4. 日本人漂流民の送還と貿易開始交渉のため来航したアメリカ商船モリソン号が浦賀と薩摩で砲撃された。これに対して、渡辺華山は『慎機論』を、高野長英は『戊戌夢物語』を著して幕府の異国船打払い政策を批判した。

（2） 次の史料ア～史料ウは、日本とロシアとの間で締結された領土に関する条約の一部である（ただし、句読点を補充し、原文を適宜現代表記に改めた）。史料ア～史料ウについて、それぞれ締結された時期としてもっとも適切なものを以下の年表中の空欄1～7のなかから選びなさい。

【史料ア】

第二条 今より後日本国とロシア国との境「エトロプ」島と「ウルップ」島との間に在るべし。「エトロプ」全島は日本に属し「ウルップ」全島夫より北の方「クリル」諸島はロシアに属す。「カラフト」島に至りては日本国と魯西亞国との間に於て界を分たず是迄仕來の通たるべし。

【史料イ】

第二款 全ロシア国皇帝陛下ハ、第一款ニ記セル樺太島（即サハリン島）ノ権理ヲ受シ、代トシテ其後胤ニ至ル迄現今所領「クリル」群島……計十八島ノ権理及ビ君主ニ属スル一切ノ権理ヲ大日本国皇帝陛下ニ譲リ、而今而後「クリル」全島ハ日本帝国ニ属シ、「カムチャッカ」地方「ラパッカ」岬ト「シュムシュ」島ノ間ナル海峡ヲ以テ両国ノ境界トス

【史料ウ】

第九条 ロシア帝国政府ハ、サハリン島南部及其ノ付近ニ於ケル一切ノ島嶼並該地方ニ於ケル一切ノ公共營造物及財産ヲ完全ナル主權ト共ニ永遠日本帝国政府ニ譲与ス。其ノ譲与地域ノ北方境界ハ北緯五十度ト定ム。該地域ノ正確ナル境界線ハ本條約ニ付属スル追加約款第二ノ規定ニ従ヒ之ヲ決定スベシ。

1
ロシア使節チャーチンが長崎に初来航する
2
日米和親条約が調印される
3
日米修好通商条約が調印される
4
大政奉還が行われる
5
日清戦争が勃発する
6
日露戦争が勃発する
7

問17 下線部Cに関連して、次の史料は開拓使廃止とともに払下げ事件のうちに大蔵卿に就任した人物が、大蔵卿就任直前に執筆した文章の一部である。史料を読み、以下の（1）～（3）に答えなさい。

謹デ按ズルニ、國ニ財政アルハ猶ホ人ニ氣脈アルガゴトシ。氣脈通ゼズ死亡隨テ至ル、財政整理セズ國家衰
頽必ズ随フ、豈安寧幸福ヲ期スルニ違アランヤ。
故ニ方今ノ急要ハ貨幣運用ノ機軸ヲ定メ、正貨ヲ蓄積シテ紙幣償還ノ元資（引用者注：原資）ヲ充実セシ
メ、物産ヲ興隆シテ輸入ヲ制スルノ目的ヲ立テザルベカラズ。
貨幣運用ノ機軸ヲ定ムルトハ何ゾヤ。
日本帝国中央銀行ヲ設立スル是レナリ。

（『明治前期財政経済史料集成』第1巻所収）

（1）下線部①の政策がこの時期に必要とされた理由について、60字以内で説明しなさい。

（2）下線部①にもとづく政策が実施された結果、物価はどのように変化し、それは農民にどのように影響したのか、60字以内で説明しなさい。

（3）下線部②について述べた次の文章1～4のなかから誤りを含む文章を一つ選びなさい。

1. 明治維新後、新政府は金本位制をたてまえとする新貨条例を定め、円・銭・厘を単位に新硬貨をつくった。
2. 明治政府は、国立銀行条例を公布し、金貨との兌換銀行券を発行する国立銀行の設立を図った。
3. 国立銀行条例が改正され、銀行券の正貨兌換義務がなくなったことから国立銀行の設立が増え、約150行となつた。
4. 明治政府は、日本銀行設立時に国立銀行の銀行券発行権を取り上げ、日本銀行に銀兌換の政府紙幣を発行させた。

問18 下線部Dに関連して、日本の農業政策について述べた次の文章を読み、以下の（1）、（2）に答えなさい。

第二次世界大戦中に国内で食糧不足が深刻化したことから政府は①食糧管理法を制定し、生産者から米を買い上げ、供給を直接的に管理した。食糧管理制度による食糧管理制度は、戦後の食糧難の時期も引き続いで実施された。

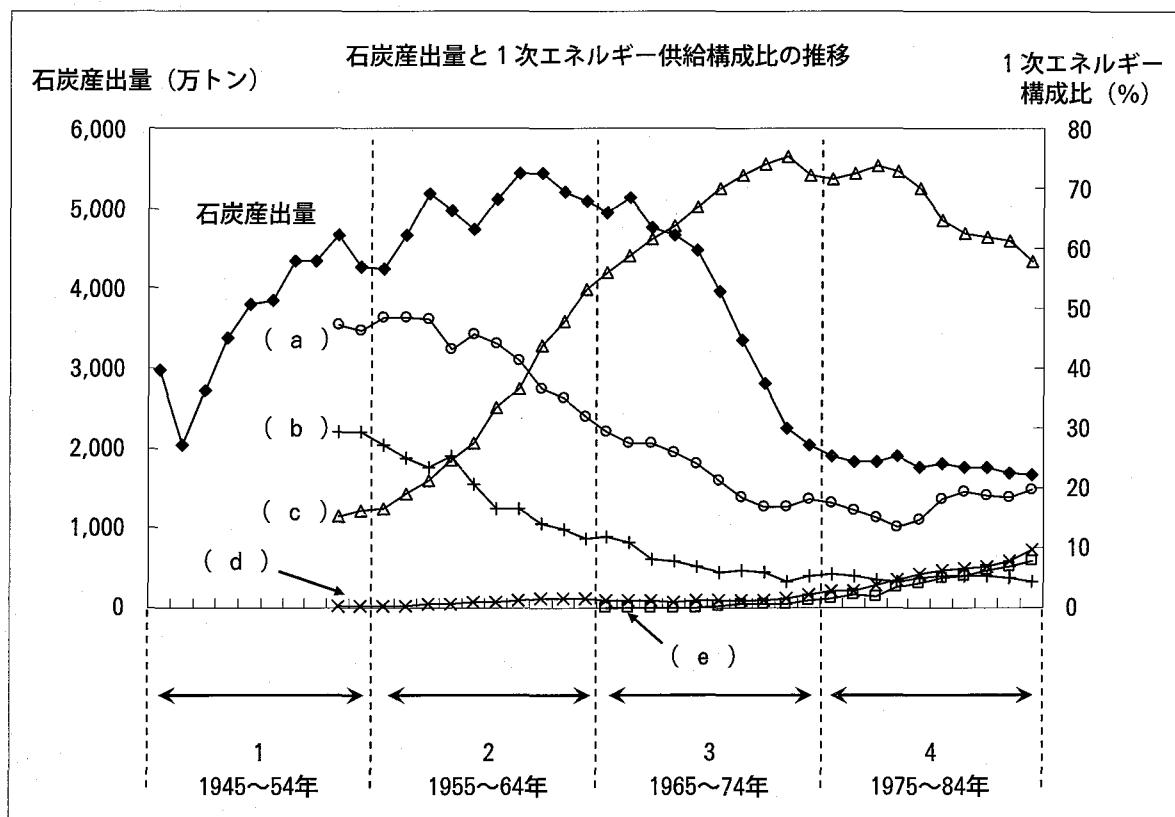
1961年に制定された農業基本法などによって、農業生産の拡大が政策的に支えられた。また食糧管理制度のもとで政府が生産者米価を引上げたこともあり、米の生産は安定化したが、②米の供給過剰と食糧管理特別会計の赤字が深刻化した。

（1）下線部①の食糧管理制度はのちに廃止され、新たに食糧法が制定されて民間主体の流通に変わっていく。食糧管理制度が廃止された時期を、次の1～4のなかから選びなさい。

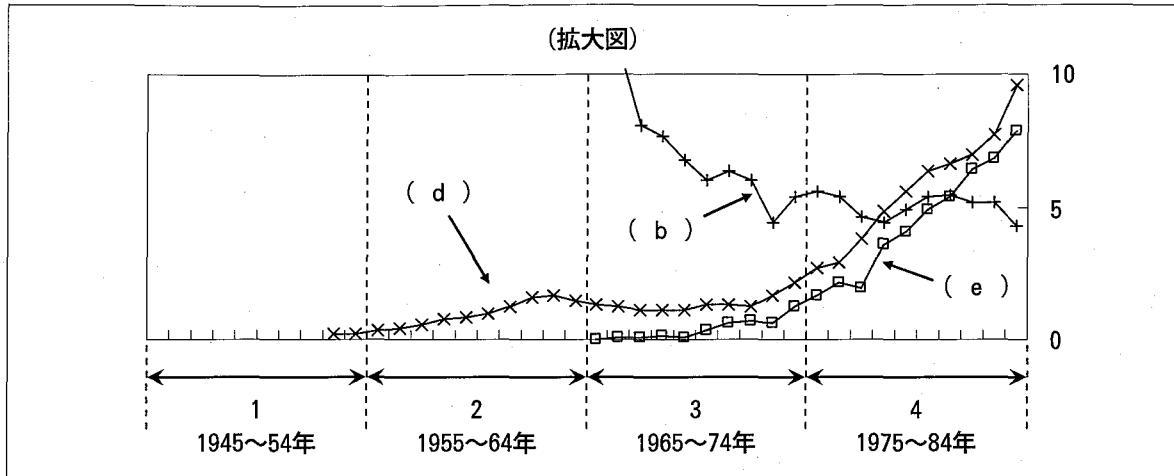
1. 1971～1980年 2. 1981～1990年 3. 1991～2000年 4. 2001～2008年

（2）下線部②の状況に対し、1970年前後に政府がおこなった農業政策を二つ書きなさい。

問19 下線部Eに関連して、次の図は、1945年から1984年までの期間における日本の石炭産出量と1次エネルギー供給に占めるエネルギー種別構成比の推移を示したものである。この図に関して以下の（1）、（2）に答えなさい。



[注] (e) の数値は1965年以降、統計が取られるようになっている（次頁の拡大図参照）。



[出所] 経済産業省資源エネルギー庁長官官房総合政策課『総合エネルギー統計』、
経済産業省経済産業政策局調査統計部『本邦鉱業の趨勢』より作成。

(1) 上の図中の空欄 a ~ c, e に入れるのにもっとも適切な語を次の 1 ~ 4 のなかからそれぞれ一つ選びなさい。

1. 原子力発電 2. 水力発電 3. 石炭 4. 石油

(2) エネルギーに関連する次のア～コの文章に示された出来事は、それぞれ上の図の 1 ~ 4 のどの時期に起こったものか。1945年から1984年に当てはまらない場合、1945年より前の事項については 5 を、1984年より後の事項については 6 を記入しなさい。

- ア. 電力国家管理法が制定され、民間の電力会社が単一の国策会社に統合された。
- イ. 石炭産業と鉄鋼業を支援の重点とする傾斜生産方式が採用され、重要産業への融資を行う復興金融金庫が設立された。
- ウ. 猪苗代発電所が建設され、東京への送電が開始された。
- エ. イラン革命が勃発したことから石油価格が急騰した。
- オ. 第4次中東戦争の勃発後に、アラブ石油輸出国機構がイスラエル支持国への石油輸出を規制した。
- カ. 三井三池争議が中央労働委員会の斡旋で終結した。
- キ. 東海村原子炉に初めて点火された。
- ク. 環境庁が発足した。
- ケ. 東海村の核燃料加工施設で被曝による死者を出す臨界事故が発生した。
- コ. 新産業都市建設促進法が制定された。

問20 下線部Fに関連して、次の（1）、（2）に答えなさい。

（1）サンフランシスコ平和条約について述べた次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を一つ選びなさい。

1. ソ連・ポーランド・チェコスロバキアは平和条約に調印しなかった。インド・ビルマ・ユーゴスラビアは招待されたが会議に参加せず、中華人民共和国・中華民国は招待されなかった。
2. 平和条約によって、沖縄諸島・小笠原諸島・奄美諸島をアメリカによる信託統治とすることが決められた。国連総会はこれを承認したが、奄美諸島は平和条約締結の翌年、日本に返還された。
3. 平和条約締結後、日本政府は警察予備隊を保安隊とし、あらたに海上警備隊を設けた。そしてアメリカと相互防衛援助協定を結んだ上で、同年、保安隊と海上警備隊を改組し、自衛隊を発足させた。
4. 平和条約締結後、日本政府は国内治安維持の体制を整備し、破壊活動防止法を制定した。さらに警察法を改正し、警察庁を頂点とする警察制度の中央集権化を進めた。

（2）以下の年表は、日ソ共同宣言前後の日本の政治状況に関する出来事を年代の古い順に並べたものである。次の事項a～dは、年表のどこに入れるのがもっとも適切か。年表中の空欄1～7のなかから選びなさい。

- a. 自由民主党が結成される
- b. 日本が国際連合に加盟する
- c. 日本社会党が再統一される
- d. 日本民主党が結成される

1

造船疑惑事件が発覚する

2

第1次鳩山内閣が成立する

3

4

第3次鳩山内閣が成立する

5

日ソ共同宣言が調印される

6

石橋湛山内閣が成立する

7